

社会科 2 年生シラバス

1 社会科の目標

広い視野で物事を見て、平和で民主的な世の中を築き上げるための知識・技術の基礎を身に付ける。

2 社会科を学ぶことの意義

- ・よりよい社会を築き上げるのは自分であるという自覚を持てる。
- ・自分を大切にし、他の人や異なる文化を大切にする心が持てる。

3 評価の観点について

観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
趣 旨	知識： 我が国の国土と歴史や現代社会の政治、経済、国際関係に関する事柄を理解する。 技能： 社会的事象について調べ、まとめることができる。	思考： 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察することができる。 判断： 社会に見られる課題を把握し、解決に向けて複数の立場や意見を踏まえて選択・判断することができる。 表現： 自分がわかったことや、疑問点などを友達や先生にわかりやすく伝えることができる。	世の中の様々な事柄に進んで学習し、よりよい社会の実現に関わろうとしている。

4 主体的に学習に取り組む態度について

- ①粘り強さ(例):社会科の課題を粘り強く考え、あきらめずに解決しようと取り組むこと。
(例):自分の考えを更に深めるために、友達の意見も聞き、一緒に答えを導き出すこと。
- ②自らの学習の調整(例):課題解決の過程を振り返って評価・改善をしようとしていること。
- ③社会科を学ぶ意義(例):社会科で学んだ事柄を次の学習や実際の生活に生かそうとしていること。

5 社会科の勉強アドバイス

- ①授業で学んだことをワーク（問題集）を使って何度も復習しましょう。
- ②暗記するだけでなく、資料などを見て、課題に取り組みましょう。
- ③自分の言葉で説明できるようにしましょう。